

競技上の注意

- 1 本大会は2025年(公財)日本陸上競技連盟が定める競技規則を準用し、大会要項および“競技上の注意”に基づいて競技を行う。
- 2 アスリートビブスについては以下のとおりとする。
 - (1)小学生 : アスリートビブスの必要はない。ただし、腰ナンバーカードを右腰につけて競技する。腰ナンバーカードは競技終了後、担当係に返却する。
 - (2)中学生・高校・一般 : 中体連、高体連、陸協等で使用しているアスリートビブスを使用する。また、腰ナンバーカードを右腰につけて競技する。腰ナンバーカードは競技終了後、担当係に返却する。
 - (3)ナンバーカードがない場合には、腰のナンバーカードのみでも可とする。
- 3 招集はすべて現地召集とする。
 - (1)トラック競技出場者は雨天走路北側・招集所にて腰ナンバーカードを受け取ってからスタート地点に移動する。(15分前には完了)
 - (2)リレー競技は第4走者のみ腰のナンバーカードを着用する。
 - (3)フィールド競技は直接、競技ピットに集合する。(30分前から練習ができます。)
- 4 ウォーミングアップについて
 - (1)ウォーミングアップは競技場内で行う。競技をしていないトラックおよび走路外、トラック内芝生を利用する。競技場外周についてはジョギングのみとする。
 - (2)雨天走路での練習は禁止とする。(ストレッチ等は可)
- 5 本競技場で使用できるスパイクのピンの長さは、平行ピンで 9mm以内 とする。
なお、靴底の厚さについては競技者の責任において、競技規則を遵守する。
- 6 競技は以下のとおりとする。
 - (1)トラックレースはすべてタイムレースとし、決勝は行なわない。
 - (2)走幅跳、砲丸投については3回の試技とする。
- 7 スタートについて
 - (1) 100mにおける小学生のスタートはスタンディングスタートも認める。
 - (2) 800mのスタートはセパレートレーンでのスタートとする。
- 8 リレー競技については、オーダー用紙の提出は必要としない。
選手変更は、プログラムに記載されているチーム内の選手であれば、誰でも認める。
- 9 競技結果(記録)については雨天走路に掲示する。
- 10 その他
 - (1) 会議室をクーリングルームとして開放します。競技終了後等、体を冷やすのにご利用ください。ただし、ベンチ設置は不可。
 - (2) 競技場内(トイレを含む)に消毒液や手洗い用石けんが用意してあります。こまめな消毒や手洗いに心がけて下さい。